



1. 市民活動、コミュニティビジネスへの支援（相談業務など）
2. 市民協働の推進（協働セミナーの開催など）
3. 市民セクターの形成（講演会の開催など）

趣意書

日本全国はもとより富山県内でも NPO・NGO など市民活動は広く多様に進展し、それに伴い、市民活動組織やビジネスの手法で社会貢献をするコミュニティビジネスなどに対する社会的期待も高まってきています。他方で、資金・人材面で困難を抱え、社会の期待に十分応えられない組織も少なくありません。また行政との関係も、当初の「育成」から「市民協働のパートナー」として変化してきました。しかし事業委託が増えた反面、専門性を活かしきれず、協働の前提である対等の関係とはなっていない場合が多く見られます。社会的期待の高まりとともに市民活動組織やコミュニティビジネスの「自立」「継続」「ほかのセクターとの関係性」「社会的使命の明確化」が大きな課題となってきています。それらの活動を支援する市民組織が必要です。

市民活動サポートセンターとやまは上記3つの柱を中心に活動していきます。

広げる 市民セクターの形成

具体的な活動内容

・講師派遣 ・イベント開催 ・広報活動

NPO・市民活動組織総体の社会的地位の向上を図り、「新しい公共の担い手」となるために必要な力を付ける活動に取り組みます。市民セクターの役割の必要性と合理性・課題と展望などについて啓発セミナーの開催及びマスコミへの働きかけをします。それぞれの組織の「社会的使命を明確にする」ことが、市民セクターの力の源泉であることを周知いたします。

BP(ベビープログラム)開催

2022年度、依頼を受けて、初めて南砺市でBP-1プログラムを開催致しました。BP-1プログラムは、同じように初めて子育てをしている母親が「安全」で「安心できる」雰囲気の中で、お互いの状況や体験を話し合う、プログラムに参加する中で、自然に育児の知識やスキル、親の役割などを一緒に学び、深めていくプログラムです。

子どもを育てるための基本的な知識を持ってほしいという大きな目的と子育て中の仲間づくりができる、とても工夫されたプログラムです。参加条件が、「第1子（2か月～5か月）を持つ母親」と限られているため、BP-1プログラムが浸透していない、初めての開催では、参加者の募集にとても苦慮します。しかし、子どもが住みたい街づくりをコンセプトに施策を行い、こども条例も制定された南砺市では、所管の職員の方がBP-1プログラムは「子ども虐待の第1次予防になりうる」と理解され、積極的にお母さんに働きかけてくださった結果、開催することができました。これは、とても大きな第1歩と考えています。お陰様で、2023年度も年間3回の開催依頼を頂いています。自分にできることを、できる限り行っていきたくと思っています。



支える 市民活動への支援

具体的な活動内容

- ・相談の受付 設立相談 運営相談など
- ・機器等貸出 会議室 ビデオ撮影セット 音響セット
パソコン・プレゼンセット セッティングなど
- ・講師派遣 各種セミナー ファシリテーター

NPO 法人の設立、委託事業や補助金の獲得、決算処理、人事、各情報の提供、広報の仕方などの相談を受け賜われます。各組織にとって、「自立と継続」を目指すための「財政基盤の確立と人材の育成」は、最重要課題です。それぞれの組織の多様性・専門性を踏まえて、「事業化の可能性」や「組織拡大の戦略」について一緒に考えます。

活動の現場を聞いてみよう！

対談番組の企画になります。市民活動をしている方に zoom でインタビューするというものです。市民活動の実態や魅力、代表者の方の人柄や経歴など、普段聞けないようなお話を聞くことができます。この事業の目的は、市民活動に関心がある方や参加したい方に、様々な活動の情報やインスピレーションを提供して、見た方、にその活動に参加したい、協力したいと思ってもらうことです。また、市民活動をしている方には、自分の活動を広く知ってもらう機会になります。

ジャンルは問わないので、面白い活動をしている市民活動団体の方を出演者として募集しています。推薦、自薦などあればお問い合わせください。番組は不定期で収録し、編集して YouTube にアップします。



当団体や SNS で広報しています。今年は 10 団体を目標に、月に 1 回程度のペースでインタビューする予定です。番組の詳細や出演者募集の方法は、以下のホームページでご覧いただけます。

皆さんもぜひこの番組をご視聴ください。きっと市民活動の新しい一面や魅力を発見できると思います。

繋げる 市民協働の推進

具体的な活動内容

- ・コーディネーター派遣
- ・推進セミナー開催

市民協働の必要性和有効性を啓発し、市民協働の推進を図ります。市民が地域の公共的な課題の当事者としての意識を持ち、本気になって課題解決のための組織を作ること、その組織が行政と協働して多様な知恵や工夫を出し合い、創造的で柔軟な解決を図ることが必要です。協働を行う上で、下記のようなルールを定めることは大切です。そのためのサポートも行います。

- ①お互いの特質を生かし、対等な立場が作られること。
- ②各々の専門性を生かし役割を分担し、責任も明確にする。



会員募集

市民活動サポートセンターとやまは、活動から得られる資金と会員の皆様からの会費と寄付で支えられています。富山県内の市民活動組織やコミュニティビジネスの目的でもある「自立」「継続」「他のセクターとの関係性」「社会的使命の明確化」をサポートしていくことで身近な暮らしのちょっとした幸せと、地域の未来が豊かになるように。多くの方に私たちの活動を知って頂き、賛同して頂く形で会員となってくださる方を募集しています。

【年会費】 個人会員 3,000 円 法人会員 10,000 円

編集後記

市民活動サポートセンターとやまも第 13 期目を迎えることが出来ました。これもひとえに支えてくださる皆様方のおかげだと思っています。今年度はもう少し踏み込んで皆様の活動の活性化に力添えできればと考えております。また私たちと共に活動して下さる仲間も募集しております。いろいろな情報をお届けしていきたいと考えておりますので今後とも宜しくお願い致します。

市民活動サポートセンターとやま

Hp: <http://b-cast.org/>

※お問い合わせ 事務局 星井 090-3886-2605 Email pchikaru@gmail.com

市民活動とやま

検索